

石のまち 糸魚川



ヒスイ輝石岩・石灰紀ーペルム紀海生動物化石群

日本地質学会 県の石 選定！

5月10日(火)、日本地質学会が「県の石」を発表しました。47都道府県で、岩石・化石・鉱物の3種類をそれぞれ選出、合計141種類が選定されました。新潟県では「ひすい輝石岩(糸魚川市)」「石灰紀ーペルム紀海生動物化石群(糸魚川市)」「自然金(佐渡市)」が選定。

これを受け、フォッサマグナミュージアムでは、実物を間近に見ていただけるよう特別展示をしています。



問合せ先 **フォッサマグナミュージアム** ☎ 553-1880

第2回

ヒスイの日まつり

NPO まちづくりサポーターズが、「糸魚川・ヒスイの日」に第2回ヒスイの日まつりを開催しました。

ヒスイの展示、ヒスイの名前が付いた地元商品の販売、ヒスイネイルの実演など、関連するものを一堂に集め、ヒスイのまち糸魚川をアピールしました。



「ヒスイのまち糸魚川」ロゴマーク。NPOまちづくりサポーターズのホームページからダウンロードして、どなたでもご利用できます。



ヒスイネイル実演。終始、行列が絶えませんでした。

「糸魚川・ヒスイの日」は、国民の祝日「みどりの日」とヒスイの「翠」を関連づけ、同会が一昨年、日本記念日協会に登録。ヒスイによるまちづくりを図ることを目的として制定されました。

5月14日(土)・15日(日)、今年で29回目を数える翠風展が開催されました。盆栽や石の愛好会など6団体で構成された実行委員会が主催。

会場となったヒスイ王国館に所狭しと「糸魚川のお宝」が大集合しました。

出展者は、この日に合わせて花を咲かせたり、苔の形を整えたりしているとのことで、一品ごとに込められた愛情が感じられました。

会場には、やわらかな山野草の香りがたち込め、来場された皆さんは、選りすぐりの作品を、心静かに楽しんでいました。毎年、県外からも多数のファンが来場し、糸魚川を代表するイベントとして定着してきました。30周年を迎える来年の開催が、今から楽しみです。

第29回

翠風展

すいふうてん

ヒスイ・真柏と山野草・銘石の展示

